

令和6年度事業計画

公益財団法人 滋賀県環境事業公社

1 基本方針

当公社は、県内における産業廃棄物等の安全かつ適正な処理の推進を図る事業等を実施することにより、地域における循環型社会の形成、地域社会の健全な発展、県民の生活環境の保全および産業の健全な発展に寄与し、もって県民生活の安定向上に資することを目的としている。

この目的を達成するため、産業廃棄物管理型最終処分場「クリーンセンター滋賀」の安全・安心な運営を通じて、「一．産業廃棄物の安全かつ適正な処分の推進」、「二．廃棄物の適正処理および3Rの取組推進」、「三．県民の生活環境の保全・改善の促進」を柱とする取組を進める。取組に当たっては、令和4年3月に策定した中期経営計画に沿ってクリーンセンター滋賀の適切な運営を行う。

産業廃棄物の受入については、令和5年10月31日をもって15年間の受入期間を終了し、今後は覆土、排水路工事および植樹を行うとともに、引き続き、環境保全対策等施設の適正な維持管理を行う。

また、事故防止やコンプライアンスの徹底を図りながら、最終処分場の社会的な信頼性を高めるため、定期的な情報公開により、安全と安心を第一に開かれた施設運営を行う。

2 事業計画

(1) 産業廃棄物の安全かつ適正な処分の推進

ア 安全・安心な施設運営

産業廃棄物の受入は終了したが、今後も水処理や臭気対策等の環境保全対策を適正に行うとともに、これらに関する情報を積極的に公表するなど安全で安心な施設運営のため、次の事業を行う。

(ア) クリーンセンター滋賀および甲賀埋立処分場の適正な管理

クリーンセンター滋賀において、覆土や排水路工事および植樹を行うとともに、施設の維持管理等の適正な管理を行う。また、平成10年3月に埋立を完了した甲賀埋立処分場の浸出水処理等の適正な管理を行う。

(イ) 環境に配慮した取組「エコアクション21」に基づく環境管理

(ウ) 「クリーンセンター滋賀だより」による情報発信

(エ) 地域住民、学識経験者、事業者および関係行政機関等で組織された「クリーンセンター滋賀環境監視委員会」の運営ならびに環境影響評価の事後調査

(オ) 情報公開

クリーンセンター滋賀での河川水・地下水の水質などの環境影響評価事後調査の結果について、ホームページ等で定期的に公開する。

イ センター施設への視察受入

クリーンセンター滋賀の産業廃棄物の適正処理や安全性について理解を広げ、深めるため、視察を受け入れる。

(2) 廃棄物の適正処理および3Rの取組推進

ア 廃棄物に関する研修会等の実施

(ア) 出前講座の実施

3Rの推進や廃棄物と環境問題との関わりなどについて、小学生をはじめとする県民等の理解を深めるため、出前講座を実施する。

(イ) 学生向け研修会等の実施

廃棄物を巡る課題や実態等の理解を深めるため、環境問題を学ぶ、または環境問題に関心のある学生のフィールドワークの一環として、学校等のニーズやカリキュラムに応じた実地研修会を実施する。

(ウ) 研修会の共催

廃棄物の適正処理や循環型社会の形成へ向けて、廃棄物処分の現状や課題などについて体系的に学び、廃棄物に係る法体系等についての理解を深めるため、公益社団法人滋賀県環境保全協会などの関係団体とともに、廃棄物に係る法体系等に関する研修会を開催する。

イ 講習会等への講師の派遣

廃棄物の適正処理やその課題等について理解を深めるため、環境保全の講習会等に対して講師を派遣する。

ウ 廃棄物の適正処理推進・3Rの推進に関する普及啓発

3Rの推進を周知するため、啓発パンフレット等を作成し、環境に関わるイベント等の機会に配布することにより普及啓発を図る。

エ 産業廃棄物に関する調査研究

早期安定化に効果的な埋立方法の確立等について、廃棄物処理の実践を通してモニタリング調査データの蓄積と評価を行う。また、他の管理型処分場へ積極的に視察等を行い、クリーンセンター滋賀に係る課題・対策を洗い出し、早期安定化の実践に向けた調査研究を行う。

オ 事業の実践による知見等の蓄積およびその提供

産業廃棄物の適正な処理の推進および環境保全等に寄与するため、これまでのクリーンセンター滋賀の管理等に関する先進的な手法・処理等のノウハウを蓄積し、全国廃棄物処理公社等連絡協議会や国等に対して積極的に情報提供する。

(3) 県民の生活環境の保全・改善の促進

ア 美化清掃に対する支援

ごみの散乱を未然に防止し、県民の生活環境の向上を図るため、県が実施している「淡海エコフォスター制度」に参加しているボランティアグループ、自治会および事業者等に対して清掃用具等を配布する支援を行う。

イ 県内で実施される清掃活動に対する支援

ごみの散乱を未然に防止し、県民の生活環境の向上を図るため、県内の自治体やNPO法人等の主催により県内で実施される清掃活動等に協賛し、助成を行う。

ウ 地域振興に対する支援

クリーンセンター滋賀の周辺地域の振興を図るため地元区が行う事業に助成を行う。

収 支 予 算 書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	23	38	△	15
特定資産運用益	4,276	3,831		445
事業収益	-	700,000	△	700,000
受取補助金等	6,995	249,295	△	242,300
受取出捐金	-	170,839	△	170,839
雑収益	971	978	△	7
経常収益計	12,265	1,124,981	△	1,112,716
(2) 経常費用				
事業費用	521,939	1,535,409	△	1,013,470
管理費用	18,008	190,098	△	172,090
経常費用計	539,947	1,725,507	△	1,185,560
(うち人件費)	68,412	70,286	△	1,874
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 527,682	△ 600,526		72,844
評価損益等計	-	-		-
当期経常増減額	△ 527,682	△ 600,526		72,844
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	-	-		-
(2) 経常外費用				
固定資産減損損失	88,530	120,000	△	31,470
経常外費用計	88,530	120,000	△	31,470
当期経常外増減額	△ 88,530	△ 120,000		31,470
当期一般正味財産増減額	△ 616,212	△ 720,526		104,314
一般正味財産期首残高	1,560,611	1,957,122	△	396,511
一般正味財産期末残高	944,399	1,236,596	△	292,197
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	-	△ 413,326		413,326
当期指定正味財産増減額	-	△ 413,326		413,326
指定正味財産期首残高	210,140	623,537	△	413,397
指定正味財産期末残高	210,140	210,211	△	71
III 正味財産期末残高	1,154,539	1,446,807	△	292,268

収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	19	-	4	-	23
特定資産運用益	3,465	-	811	-	4,276
受取補助金等	5,666	-	1,329	-	6,995
雑収益	786	-	185	-	971
経常収益計	9,936	-	2,329	-	12,265
(2) 経常費用					
事業費	521,939	-	-	-	521,939
管理費	-	-	18,008	-	18,008
経常費用計	521,939	-	18,008	-	539,947
(うち人件費)	55,186	-	13,226	-	68,412
評価損益等調整前当期経 常増減額	△ 512,003	-	△ 15,679	-	△ 527,682
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	△ 512,003	-	△ 15,679	-	△ 527,682
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用					
固定資産減損損失	88,530	-	-	-	88,530
経常外費用計	88,530	-	-	-	88,530
当期経常外増減額	△ 88,530	-	-	-	△ 88,530
当期一般正味財産増減額	△ 600,533	-	△ 15,679	-	△ 616,212
一般正味財産期首残高	△ 86,149	-	1,646,760	-	1,560,611
一般正味財産期末残高	△ 686,682	-	1,631,081	-	944,399
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	-	-	-	-	-
指定正味財産期首残高	210,140	-	-	-	210,140
指定正味財産期末残高	210,140	-	-	-	210,140
III 正味財産期末残高	△ 476,542	-	1,631,081	-	1,154,539

資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

(単位 千円)

設備投資の内容	支出または 収入の予定額	資金調達方法 または取得資金の用途
車両運搬具	1,500	自己資金より支出

令和5年度事業報告

公益財団法人 滋賀県環境事業公社

1 事業概要

当公社は、県民生活の安定向上に資することを目的に、産業廃棄物管理型最終処分場「クリーンセンター滋賀」の安全・安心な運営を通じ、「一．産業廃棄物の安全かつ適正な処分の推進」、「二．廃棄物の適正処理および3Rの取組推進」、「三．県民の生活環境の保全・改善の促進」を柱とする、効率的で持続可能な循環型社会創造のための事業を行った。

運営に当たっては、令和4年3月策定の中期経営計画に沿って、安定的な経営基盤の確保や埋立容量の適正管理に努めた。

また、事故防止やコンプライアンスの徹底を図るとともに、最終処分場の社会的な信頼性を高めるため、定期的に埋立処理情報等を公開して、安全と安心を第一に開かれた施設運営を行った。

2 事業実績

(1) 産業廃棄物の安全かつ適正な処分の推進

ア 安全・安心な施設運営

(ア) クリーンセンター滋賀において、令和5年10月31日まで産業廃棄物の受入を行い、32,285 tの廃棄物の受入と適正な処分を行った。また、平成10年3月に埋立を完了した甲賀埋立処分場の浸出水処理について適正な管理を行った。

(イ) 場内ならびに周辺の臭気や水質のモニタリング調査を行い、脱硫剤の設置や水処理施設の適正管理を行うことで、適正な廃棄物処理に努めた。

(ウ) 環境に配慮した取組「エコアクション21」を継続して行った。

(エ) 「クリーンセンター滋賀だより」を5,050部配布し情報発信を行った。

(オ) 地域住民、学識経験者、事業者および関係行政機関等で組織された「クリーンセンター滋賀環境監視委員会」を令和5年12月に開催し、廃棄物の受入終了、搬入実績、周辺の水質調査結果および硫化水素自主測定結果等について報告した。

(カ) クリーンセンター滋賀における搬入実績および環境影響評価事後調査（河川水・地下水の水質等）の結果をホームページ等で公開した。

イ センター施設への視察受入

クリーンセンター滋賀のPRおよび産業廃棄物処理施設に対する社会の理解を深めるため、11団体、64名の視察を受け入れた。

ウ 安全管理講習の実施

クリーンセンター滋賀を利用する産業廃棄物排出事業者等に対して、産業廃棄物の適正処理・管理についての理解を深め、意識の向上を図るために講習会を実施し、17事業者が受講した。

(2) 廃棄物の適正処理および3Rの取組推進

ア 廃棄物に関する研修会等の実施

(ア) 3Rの推進や廃棄物と環境問題との関わりなどについて、出前講座を行い、22名が参加した。

(イ) 産業廃棄物処分の現状と課題について、体系的に学び理解してもらうことを目的とした研修会を公益社

団法人滋賀県環境保全協会と共催し、63名が受講した。

イ 廃棄物の適正処理の推進・3Rの推進に関する普及啓発

(ア) 環境イベント等による情報発信・普及啓発

・クリーンセンター滋賀感謝祭

地元をはじめ多くの方々に施設の重要性を理解してもらうとともに、3Rの推進やごみの減量化の啓発のため、展示、啓発物品の配布およびモデルロケットの製作・打ち上げ等を行った。令和5年10月28日

参加者 400余名

・3R工作イベント

クリーンセンター滋賀感謝祭に併せ、リサイクル可能なダンボールで動物を製作するイベントを開催し、3Rやごみの減量の普及啓発を行った。令和5年10月28日 参加者 96名

(イ) 3Rの取組を啓発するマグネット標識160枚をクリーンセンター滋賀への搬入業者に配布し、搬入車両に掲示してもらうことにより、県民や事業者への3Rの普及啓発を図った。

(ウ) 3Rの推進を県民や事業者等に周知するため、クリーンセンター滋賀感謝祭において、3R推進ボールペンおよびエコバッグ400組を配布した。

ウ 産業廃棄物に関する調査

早期安定化に効果的な埋立方法の確立のため、廃棄物処理の実践を通してモニタリング調査データの蓄積と評価を行った。

エ 事業の実践による知見等の蓄積およびその提供

産業廃棄物の適正な処理の推進や環境保全等に寄与するため、クリーンセンター滋賀の管理等に関する先進的手法および処理等のノウハウを全国廃棄物処理公社等連絡協議会等に対し提供した。

(3) 県民の生活環境の保全・改善の促進

ア 美化清掃に対する支援

県が実施する「淡海エコフオスター制度」に参加しているボランティアグループ、自治会および事業者等104団体に対し、清掃用具等を配布する支援を行った。

イ 県内で実施される清掃活動に対する支援

ごみの散乱を未然に防止し、県民の生活環境の向上を図るため、県内自治体、NPO法人等の主催により県内で実施される清掃活動等に協賛し、財政支援(2団体各10,000円)を行った。

ウ 地域振興に対する支援

周辺地域の振興を図るため甲賀市等が行う事業に対し助成を行った。

甲賀市 : 146,609,000円

地元区(神区) : 12,733,700円

正味財産増減計算書

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	32,502	32,714	△ 212
特定資産運用益	3,858,363	3,564,939	293,424
事業収益	636,611,285	1,103,890,381	△ 467,279,096
受取補助金等	248,857,295	286,542,903	△ 37,685,608
受取出捐金	170,910,906	205,686,805	△ 34,775,899
雑収益	986,606	991,369	△ 4,763
経常収益計	1,061,256,957	1,600,709,111	△ 539,452,154
(2) 経常費用			
事業費用	1,286,755,383	1,397,735,817	△ 110,980,434
管理費用	175,292,425	296,059,801	△ 120,767,376
経常費用計	1,462,047,808	1,693,795,618	△ 231,747,810
(うち人件費)	64,669,065	69,624,872	△ 4,955,807
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 400,790,851	△ 93,086,507	△ 307,704,344
評価損益等計	—	—	—
当期経常増減額	△ 400,790,851	△ 93,086,507	△ 307,704,344
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入益	3,079,000	1,629,000	1,450,000
経常外収益計	3,079,000	1,629,000	1,450,000
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	5	—	5
経常外費用計	5	—	5
当期経常外増減額	3,078,995	1,629,000	1,449,995
当期一般正味財産増減額	△ 397,711,856	△ 91,457,507	△ 306,254,349
一般正味財産期首残高	2,012,010,088	2,103,467,595	△ 91,457,507
一般正味財産期末残高	1,614,298,232	2,012,010,088	△ 397,711,856
II 指定正味財産増減の部			
受取出捐金	—	34,190,152	△ 34,190,152
受取出捐金	—	34,190,152	△ 34,190,152
一般正味財産への振替額	△ 413,398,253	△ 485,436,485	72,038,232
当期指定正味財産増減額	△ 413,398,253	△ 451,246,333	37,848,080
指定正味財産期首残高	623,536,277	1,074,782,610	△ 451,246,333
指定正味財産期末残高	210,138,024	623,536,277	△ 413,398,253
III 正味財産期末残高	1,824,436,256	2,635,546,365	△ 811,110,109

正味財産増減計算書内訳表

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取 引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	26,327	—	6,175	—	32,502
特定資産運用益	3,126,755	—	731,608	—	3,858,363
事業収益	463,454,396	—	173,156,889	—	636,611,285
受取補助金等	247,647,005	—	1,210,290	—	248,857,295
受取出捐金	170,910,906	—	—	—	170,910,906
雑収益	799,143	—	187,463	—	986,606
経常収益計	885,964,532	—	175,292,425	—	1,061,256,957
(2) 経常費用					
事業費用	1,286,755,383	—	—	—	1,286,755,383
管理費用	—	—	175,292,425	—	175,292,425
経常費用計	1,286,755,383	—	175,292,425	—	1,462,047,808
(うち人件費)	52,189,161	—	12,479,904	—	64,669,065
評価損益等調整前当期経 常増減額	△ 400,790,851	—	—	—	△ 400,790,851
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	△ 400,790,851	—	—	—	△ 400,790,851
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
貸倒引当金戻入益	3,079,000	—	—	—	3,079,000
経常外収益計	3,079,000	—	—	—	3,079,000
(2) 経常外費用					
固定資産除去損	5	—	—	—	5
経常外費用計	5	—	—	—	5
当期経常外増減額	3,078,995	—	—	—	3,078,995
当期一般正味財産増減額	△ 397,711,856	—	—	—	△ 397,711,856
一般正味財産期首残高	364,816,328	—	1,647,193,760	—	2,012,010,088
一般正味財産期末残高	△ 32,895,528	—	1,647,193,760	—	1,614,298,232
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	△ 413,398,253	—	—	—	△ 413,398,253
当期指定正味財産増減額	△ 413,398,253	—	—	—	△ 413,398,253
指定正味財産期首残高	623,536,277	—	—	—	623,536,277
指定正味財産期末残高	210,138,024	—	—	—	210,138,024
III 正味財産期末残高	177,242,496	—	1,647,193,760	—	1,824,436,256

貸 借 対 照 表

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 預 金	1,011,314,566	1,045,457,089	△ 34,142,523
前 払 金	17,298,599	1,330,453	15,968,146
未 収 金	8,336,138	111,966,405	△ 103,630,267
未 収 消 費 税 等	44,337,200	7,690,900	36,646,300
貸 倒 引 当 金	△ 1,766,649	△ 3,079,000	1,312,351
流 動 資 産 合 計	1,079,519,854	1,163,365,847	△ 83,845,993
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定 期 預 金	25,000,000	32,700,000	△ 7,700,000
投 資 有 価 証 券	30,731,951	23,023,265	7,708,686
基 本 財 産 合 計	55,731,951	55,723,265	8,686
(2) 特 定 資 産			
維 持 管 理 積 立 資 産	1,940,530,000	1,875,845,000	64,685,000
公 益 財 団 法 人 滋 賀 県 環 境 事 業 公 社 大 規 模 修 繕 等 積 立 金	388,803,709	388,803,709	—
建 物 及 び 付 属 設 備	21	16,157,476	△ 16,157,455
構 築 物	172	423,189,207	△ 423,189,035
機 械 及 び 装 置	16	16	—
什 器 備 品	5	5	—
土 地	154,437,862	154,437,862	—
特 定 資 産 合 計	2,483,771,785	2,858,433,275	△ 374,661,490
(3) そ の 他 の 固 定 資 産			
建 物 及 び 付 属 設 備	182,001	266,001	△ 84,000
構 築 物	84	225,508,290	△ 225,508,206
機 械 及 び 装 置	27,790,747	84,327,622	△ 56,536,875
車 輻 運 搬 具	5	477,298	△ 477,293
什 器 備 品	1,686,078	1,644,883	41,195
ソ フ ト ウ ェ ア	—	56,781	△ 56,781
電 話 加 入 権	308,384	308,384	—
投 資 有 価 証 券	200,000,000	200,000,000	—
そ の 他 の 固 定 資 産 合 計	229,967,299	512,589,259	△ 282,621,960
固 定 資 産 合 計	2,769,471,035	3,426,745,799	△ 657,274,764
資 産 合 計	3,848,990,889	4,590,111,646	△ 741,120,757
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	77,406,026	72,771,732	4,634,294
預 り 金	714,607	486,549	228,058
賞 与 引 当 金	5,904,000	5,462,000	442,000
流 動 負 債 合 計	84,024,633	78,720,281	5,304,352
2 固 定 負 債			
維 持 管 理 積 立 引 当 金	1,940,530,000	1,875,845,000	64,685,000
固 定 負 債 合 計	1,940,530,000	1,875,845,000	64,685,000

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
負 債 合 計	2,024,554,633	1,954,565,281	69,989,352
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
出 捐 金	210,138,024	381,048,930	△ 170,910,906
補 助 金	—	242,487,347	△ 242,487,347
指 定 正 味 財 産 合 計	210,138,024	623,536,277	△ 413,398,253
(うち基本財産への充当額)	(55,700,000)	(55,700,000)	(—)
(うち特定資産への充当額)	(154,438,024)	(567,836,277)	(△ 413,398,253)
2 一般正味財産	1,614,298,232	2,012,010,088	△ 397,711,856
(うち基本財産への充当額)	(31,951)	(23,265)	(8,686)
(うち特定資産への充当額)	(388,803,709)	(388,803,709)	(—)
正 味 財 産 合 計	1,824,436,256	2,635,546,365	△ 811,110,109
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	3,848,990,889	4,590,111,646	△ 741,120,757